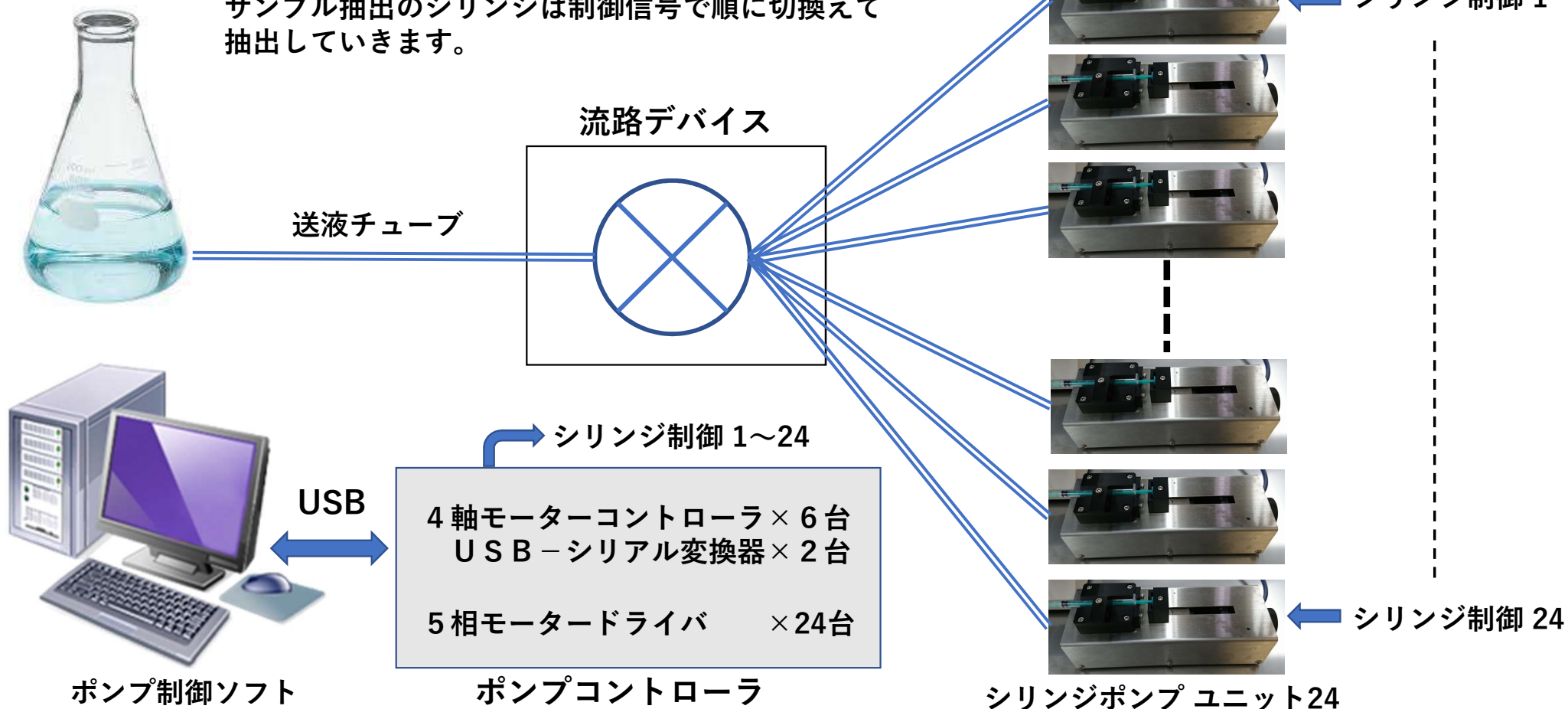


シリンジポンプ自動送液（システム例）

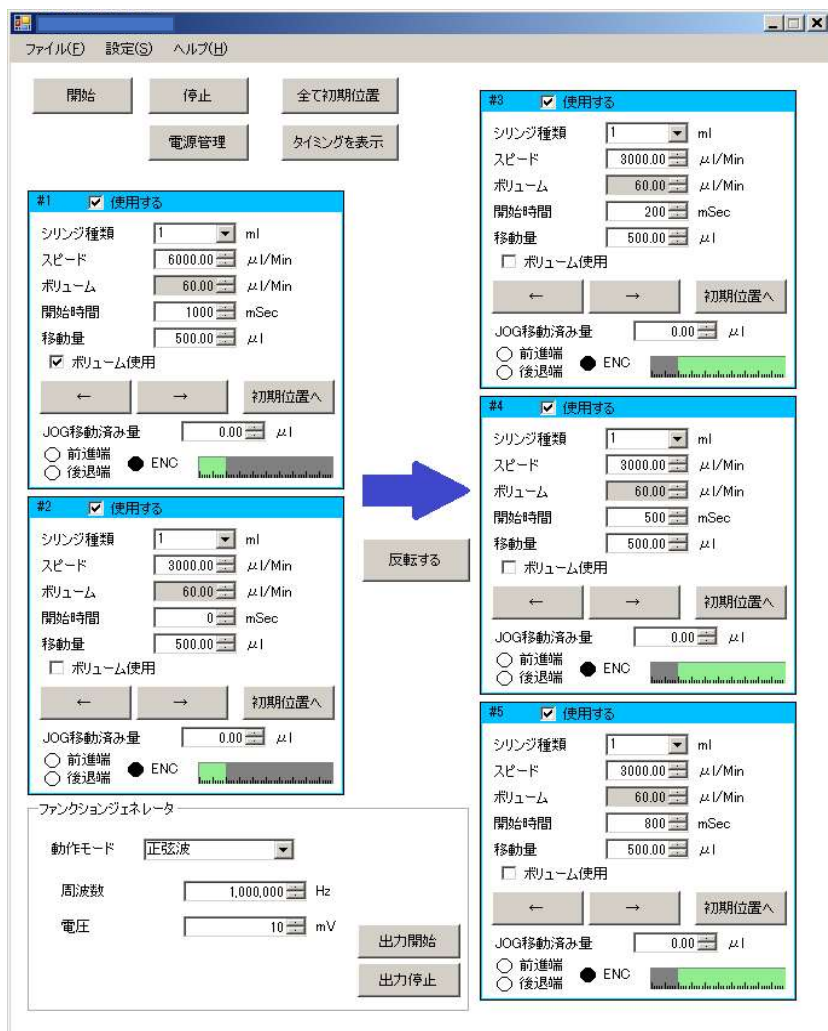
(株)品川通信計装サービス

1時間に1本、24時間で24本のサンプル抽出
サンプル抽出のシリンジは制御信号で順に切替えて
抽出していきます。



シリンジポンプ送液システム (標準ソフト)

(株)品川通信計装サービス



種類	項目	内容	備考
チェック	使用する	このシリンジ自身を使用するかどうかを設定します。チェックを外した状態では、このシリンジは動作させません。その場合、対象シリンジ設定欄がグレーアウトします。	
コンボ	シリンジ種類	シリンジの種類を、1mlか10mlから選択します。	
数値	スピード	移動する速度として、1秒当たりの押し出し・引き込み量 (ml/Sec)を設定します。	最小単位 0.01 範囲 0.01~12000.00
数値	ボリューム	手元のボリュームが示すスピード(ml/Min)を表示します。(設定ではなく表示のみです)	最小単位 0.01 範囲 0.01~(スピード設定の2倍)
数値	開始時間	動作開始した際、このシリンジが動き出すまでの遅延時間(ミリ秒)を設定します。	最小単位 1 範囲 1~10000
数値	移動量	動作開始後、停止するまでの押し出し・引き込み量を、 μ l単位で指定します。	最小単位 0.01 範囲 0.01~10000.0
チェック	ボリューム使用	手元のボリュームによるスピード設定を有効にします。	
ボタン	← →	JOG移動を行います。押し続けることで動作し続けます。	
ボタン	初期位置へ	このシリンジの原点合わせを行います。原点合わせは、装置に液体が入っているシリンジが装着されない状態で実行するものとします。	
数値	JOG移動済み量	JOG移動により移動した量 (ml) を表示します。JOG移動を行うことで、現在表示されている値に加算・減算されます。手動でこの値を変更することが出来ます。	最小単位 0.01 範囲 0.0~12000.0
チェック	各センサー状態	各センサー(前進、後退、エンコーダ)の状態を表示します。	※2
メーター	(下部のメーター)	現在のピストンの位置を図示します。(手回した場合、その結果は表示されません)	